

令和4年9月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和4年9月14日開催

令和4年9月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和4年9月14日(水)13時30分～14時53分

2 開催場所 伊達市役所 東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 菅野 善昌
1番 菅野 千恵子 委員(教育長職務代理者)
2番 関根 勝富 委員
3番 貝羽 貴子 委員
4番 穴戸 弘治 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

| | |
|------------------|--------|
| 教育部長 | 原 好則 |
| 教育総務課長 | |
| (兼学校給食センター所長) | 大河原 克仁 |
| 教育総務課主幹(施設担当) | 佐藤 真 |
| 生涯学習課長(兼ふるさと会館長) | 菅野 公宏 |
| 学校教育課長 | 邊見 年成 |
| こども部長 | 鹿股 敏文 |
| こども未来課長 | 菅野 博文 |
| ネウボラ推進課長 | 畠 香苗 |

6 本委員会書記

| | |
|--------------|-------|
| 教育総務課総務企画係長 | 菅野 早苗 |
| 教育総務課総務企画係主事 | 大橋 勝 |

7 日程1 開会

○菅野教育長 令和4年9月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席していますので会議が成立しています。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○菅野教育長 会期決定についてお諮りします。会期は本日14日にしたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め、会期は本日14日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○菅野教育長 議事録署名委員の指名に移ります。本日の議事録の署名は3番貝羽委員と4番穴戸委員にお願いします。また、8月定例会の議事録は1番菅野委員と2番関根委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○菅野教育長 本日の会議の進め方について、教育総務課長から説明願います。

○大河原教育総務課長

1 議事

議案第25号 伊達氏梁川遺跡群保存活用計画策定委員会委員の委嘱について

議案第26号 令和5年度学校給食費の諮問について

2 協議

3 報告

(1) 教育長から

(2) 各教育委員から

(3) その他

11 日程5 傍聴の許可

○菅野教育長 傍聴希望の方はいますか。

○菅野総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○菅野教育長 「議案第25号 伊達氏梁川遺跡群保存活用計画策定委員会委員の委嘱について」生涯学習課長から説明をお願いします。

○菅野生涯学習課長 資料により説明

○菅野教育長 ただいま説明あった議案第25号について、委員の質疑をお願いします。

○穴戸委員 人選はどのように行われましたか。

○菅野生涯学習課長 県の担当、文化庁から意見をいただき、選定をしました。

○菅野教育長 他になければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め「議案第 25 号 伊達氏梁川遺跡群保存活用計画策定委員会委員の委嘱について」は原案のとおり可決されました。

次に「議案第26号 令和5年度学校給食費の諮問について」学校給食センター所長から説明をお願いします。

○大河原学校給食センター所長 資料により説明

○菅野教育長 ただいま説明あった議案第26号について、委員の質疑をお願いします。

○菅野委員 文面のみだと保護者負担が増額されるように受け取れますが、詳細は口頭で説明するのか、文言を一部加えるのか教えてください。

○大河原学校給食センター所長 運営委員会に提出する諮問書に「市の負担で」という部分は記載しません。理由は、来年度予算に係る内容であるためです。補足として前回の定例教育委員会会議資料と同じものを提示し、市の負担で行うことを説明します。

○菅野教育長 他になければ質疑なしと認め、質疑を終結します。
これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○菅野教育長 異議なしと認め「議案第26号 令和5年度学校給食費の諮問について」は原案のとおり可決されました。

13 日程7 協議

○菅野教育長 協議に移ります。本日は協議内容をいただいております。

委員の皆様から協議について提案はありますか。

なければ、報告に移ります

14 日程8 報告

次に報告に移ります。最初に教育長資料に基づき報告します。

1 2学期がスタートして【学校教育課、こども未来課】

※ 新型コロナウイルス感染症関連

(1) 保育園・幼稚園・認定こども園、屋内遊び場、放課後児童クラブ等における現状と対応

○菅野こども未来課長 前回定例教育委員会会議以降、昨日までの保育園等の状況は園児陽性者が、公立園11名、私立園は報告があったものは46名です。園の閉鎖や学級閉鎖は、私立園で4園閉鎖がありました。放課後児童クラブの陽性者は、61名です。屋内遊び場に関連した陽性等はありません。

9月7日から適用の療養期間短縮は、各園に周知し、対応を開始しています。なお7日間を経過しても、10日間が経過するまでは一定程度感染リスクが残るとされているため、マスク着用等の徹底と併せ、注意喚起を行いました。

(2) 小中学校における現状と対応

○邊見学校教育課長 前回定例教育委員会会議以降の小中学生の感染者数は、183名です。その間の学年、学級閉鎖等は伊達小学校、伊達中学校、松陽中学校、霊山中学校でありました。

感染者の待機期間が7日、濃厚接触者の待機期間が5日に変更になりましたが、各学校で冷静に対応することができました。学校と学校医が連携して、感染対策に取り組むような事例が今まで以上に見られるようになってきました。

2 全国学力学習状況調査結果の概要【学校教育課】

○邊見学校教育課長 資料により説明

3 第60回ももの里マラソン大会の中止について【生涯学習課】

※ 経過と対応

○菅野生涯学習課長 9月4日に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い中止となりました。全国的に新型コロナウイルス感染症第7波が到来し、県においても、医療非常事態宣言が8月12日に発出され、9月19日まで延長されました。本市においても、7月以降の感染者が増加しており、医療環境が急激に逼迫してきました。担当医師と救急搬送、受入体制の協議をしましたが、受入体制が厳しく、安全な運営をすることが困難となり、実行委員会としてやむなく中止の判断に至りました。中止決定が8月27日と開催日の1週間前でした。至急関係者及びマスコミ等に中止の記事の掲載を依頼し、伊達市スポーツ振興公社、ももの里マラソン大会のホームページ、本市のホームページにも中止のお知らせを掲載しました。参加者にも中止メールを送信しました。当日も会場である保原体育館付近に中止のお知らせ看板を設置し混乱を防ごうと努めましたが、当日参加者16人が来ていたと報告を受けています。また、

伊達市スポーツ振興公社にFAX、メールの問い合わせが15件ありました。市にも2名から「市長への手紙」で質問がありました。今後は早い段階で判断ができるように関係団体とも協議し、円滑な対応に努めていきたいと思ひます。

4 各種大会・コンクール等への参加（体位・体力の向上、たくましい心の育成、豊かな人間性・社会性の育成、地域との交流）

（1）第65回東北吹奏楽コンクール

○ 中学校大編成の部 金賞：伊達中学校

（2）tbc・TUFこども音楽コンクール福島地区大会

○ 中学校管楽合奏の部 優良賞：月舘学園小・中学校

（3）第76回県合唱コンクール

○ 中学校部門 銅賞：桃陵中学校

（4）伊達地区中学校英語弁論大会

① 暗唱の部 最優秀賞（県大会出場） 古関姫衣（梁川中）

優秀賞 赤井広人（松陽中） 佐藤茉波（靈山中）

袖山春花（梁川中） 渡辺愛梨（桃陵中）

② 創作の部 最優秀賞（県大会出場） 小賀坂有珠（梁川中学校）

（5）県下中学校英語弁論大会

○ 創作の部 5位：小賀坂有珠（梁川中学校）

（6）第73回学校関係緑化コンクール

○ 県森林・林業・緑化協会賞：石田小学校

（7）第65回福島県中学校体育大会駅伝競走大会県北地区予選会

① 男子 2位：桃陵中学校（県大会出場）、5位：梁川中学校（県大会出場）

② 女子 2位：桃陵中学校（県大会出場）

③ 区間記録

○ 男子区間新記録 6区（区間2位）：佐藤柊斗（桃陵中3年）9分11秒

○ 女子区間賞 1区：羽賀ななみ（桃陵中2年）、5区：坂下新菜（桃陵中3年）

5 その他

（1）8月教育長の部屋

（2）学校だより、新聞報道等から

（3）その他

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。

○菅野委員 数年前に「伊達市少年少女合唱団」が結成され、少年の主張大会が開催された際に合唱をしてくれました。現在「少年少女合唱団」は活動していますか。

○菅野教育長 4年前に梁川スクールコミュニティの村上先生が市内の子ども達に声をかけ、19名が集まり「雲の歌声」という少年少女合唱団を結成しました。少年の主張大会等に合唱を披露してくれました。年代、地域を超えて歌っている姿が感銘を与えてくれました。しかし、活動開始してから1年後に新型コロナウイルス感染症が拡大してしまい、団員が市内の広範囲から集まってきたため、感染対策等に緊張感を持って対応しなければならなくなり、練習が困難となりました。令和3年3月に発表会を開催しようと準備をしていましたが、新型コロナウイルス感染者が増加している時期と重なり、実現しませんでした。現在も練習をすることが困難で休業状態のようになっています。できるだけ早く活動を再開し、子ども達とともに音楽を作る、そして市民に披露する場を設けられればと思っています。

○菅野委員 指導者が団体を指導できない状況になった時に、団体がなくなってしまうような団体の作り方には、課題が残ると思います。「雲の歌声」が継続して、指導者も受け継がれていく、育てていくような合唱団であって欲しいと思います。

○菅野教育長 その他ありましたらお願いします。

○菅野委員 「無園児」国が本格対策という資料報告がありましたが、本市では無園児はいますか。

○畠ネウボラ推進課長 年少の場合、様子を見たいという保護者がいます。現在、伊達市版ネウボラ事業のなかで、保健師が各家庭の状況を把握しています。3歳以上の保育料無償化を行う前は、年長でも「幼稚園に行かせることが大変」という理由で通っていない子どもがいました。来年度小学生になる子どものうち、就園していない子どもは何人かいます。療育に通っている子、重度心身障がいの子、親の意向で通園していない子などです。親の意向で通園していない場合は保健師が連絡を取り合って対応しています。

○菅野委員 親の意向で通園していない場合に保護者が教育を行っているのならば良いと思います。しかし、費用面や通園が困難などの理由で就園していない子どもがいないようにしてもらいたいと強く思います。

○菅野教育長 伊達市版ネウボラ事業で家族に寄り添った対応を行っています。生まれた時から家庭を支援しながら、子どもの豊かな発達を促していくことができるよう、取り組んでいきたいと思っています。

その他ありましたらお願いします。

○宍戸委員 全国学力・学習状況調査に関連して、大切なことは基礎学力を基に児童生徒が課題を見つけ、自ら考えて解決し、その後、応用力を身に付けていくことが学習であると思います。

○邊見学校教育課長 児童生徒達が意欲を持って学習し、その後の学びにつながるよう意識して取り組んでいきたいと思います。

○菅野教育長 証明問題の無回答率が高いようです。無回答ではなく、問題を解くことに挑戦してほしいと思います。

○邊見学校教育課長 無回答が多いということは、問題を理解していない、またはどのように答えれば良いのか、子ども達が答案用紙を前に途方に暮れている状況ではないかと思います。このような状況を改善するため、2学期から中学2年生の授業に指導主事が一緒に入り、担任の補助をしながら、指導方法の助言をしていく取り組みが数学サポート大作戦です。

○菅野教育長 成果が上がるように、取り組みに期待をしています。
その他ありましたらお願いします。

○菅野委員 問題を理解するためには、読解力が必要であり、そのためには読書で鍛えることができると思います。また他の教科を勉強する際にも役に立つと思います。数学が苦手だから数学の勉強もよいと思いますが、読解力がないため、問題が解けないという状況もあるのではないかと感じます。私は小学校で夏休みにボランティアをしていましたが、その学校には、こども新聞が貼ってありました。図書館司書とも話をしましたが、こども新聞を掲示することによって、子どもの関心を引き、また次の関心へ発展していくのではないかと思います。

○邊見学校教育課長 全国学力・学習状況調査の国語の問題は、約2ページ読まなければなりません。各学校で朝の読書に取り組んでおり、小学生新聞を購読している学校も半数ぐらいはあります。新聞は1社または2社を図書室に配備しています。新聞、本などを有効に使って読解力の向上に取り組んでいきたいと思います。

○菅野教育長 家庭において、家読を特定の日を設定し、進めてもらえるように各学校に協力を依頼しています。今後も継続的な取り組みとして促していきたいと思います。

○菅野教育長 その他なければ次に(2)各教育委員の皆様からの報告に移ります。
報告のある委員の方の発言をお願いします。

○関根委員 月舘町各地区、霊山町石田地区で、去年ぐらいから野生の猿が出没しており、農作物の被害があります。各行政推進委員、農業委員が、市や県や農協に働きかけてもらっていますが、まだ動きはありません。地元の猟友会も動いていますが、被害は止まりません。最近では通学路にも出没しており、中学生が自転車で通学している最中に10数頭の群れに遭遇しています。月舘認定こども園の近くにも出没するようになりました。市で鳥獣被害対策などがあれば、予算をつけていただき、子ども達に被害が出ないようにしてもらいたいです。

○原教育部長 産業部にどのような対策をするのか確認し、通学路の安全確保に努めていきたいと思います。

○鹿股こども部長 月舘認定こども園に先週約30頭の猿が出ました。産業部に対策をお願いできないか確認をしています。こども部としてネットを付けて園に猿が入らないように対策をしています。

○菅野教育長 今後、産業部と調整をしていきたいと思います。
他になれば次に(3)その他に移ります。発言のある方はお願いします。

○菅野生涯学習課長 今年度から実施している通学合宿体験事業の変更点を報告します。県の新型コロナウイルス感染拡大警報が発出されたことにより中断しています。計画では、8月29日から掛田小、石田小、小国小の3校合同で実施予定でしたが、延期となりました。また感染拡大警報が延長されたことにより梁川小、保原小も延期をしています。

ついては、2泊3日で計画をしていましたが、1泊2日に変更し、地元ボランティアの協力を得ながら、実りある体験ができるように進めていきたいと思います。

○菅野教育長 その他にあればお願いします。

○邊見学校教育課長 前回質問があった3点について報告します。1点目は、トイレの除菌シート、スプレーに関することです。スクールサポートスタッフが学校にいるため、トイレも含めて除菌しています。除菌シート、除菌スプレーをいずれか設置しているのは6校でした。

2つ目は、ヤングケアラーについて周知することです。11月10日に第3回園長校長会議を予定しており、その際にヤングケアラーの定義や学校に依頼することの整理、アンケート調査も含めた研修を行う予定です。講師はネウボラ推進課長に依頼しています。9月から10月に実施予定の県のアンケートを実施する際に、子ども達にもヤングケアラーの定義、どのような状態が該当するかということを説明していく予定です。

3点目はPTAの組織についてです。市内PTA組織の状況は、ほとんどの学校で全員加

入となっています。1校のみが任意加入となっており、7～8割が加入している状況です。現在、PTAの数も減ってきており、会議数を減らし、組織を統合するなど改変する動きが見られます。

○菅野教育長 その他になれば、教育委員会行事報告・予定表について、教育総務課長お願いします。

○大河原教育総務課長 資料により説明

○菅野教育長 何かご意見ご質問があればお願いします。

○菅野委員 9月30日に霊山地域小中一貫教育に係る懇談会が予定されていますが、先日、市民から霊山も月館のように小中一貫校ができるのですかと質問がありました。今後聞かれた場合は、どのように答えればよいですか。

○原教育部長 霊山の新しい教育を霊山地域の方にこれまで説明してきました。これを具体化するために小中一貫教育を提案、確認しながら進めていきたいと思えます。適正規模・適正配置基本計画に、霊山地域は小中一貫校を目指すと記載をしています。掛田小学校で行う懇談会の状況も含め、10月定例教育委員会会議の際に説明いたします。

○菅野委員 掛田小学校で行われる懇談会の資料と保護者からの意見、質問等の資料をいただければと思います。

○菅野教育長 他になれば、次回の日程について事務局から説明願います。

○大河原教育総務課長 次回の定例教育委員会会議

日時 令和4年10月12日（水）13時30分～

会場 伊達市役所 東棟3階 庁議室

15 日程9 閉 会

○菅野教育長 本日の9月定例教育委員会会議は、14時53分で終了します。

上記記録の正確なことを認め、ここに署名する。

令和4年9月14日

議事録署名人

3番委員

4番委員

議事録調製者 教育総務課総務企画係主事 大橋 勝